

平成26年度 いよいよ中学校給食全校スタート！ ～池下卓が質問、府が高槻市に補助～



平成23年5月の教育常任委員会にて
橋下(前)知事に質問

平成26年4月より高槻市立中学校全校で給食がスタートする。全国的には約8割の公立中学校で導入されている中学校給食。平成22年、大阪府下では12.3%にすぎない実施率であった。

池下の平成23年統一地方選挙の公約でもあったこの中学校給食問題。実施責任は市町村にあるが、大阪府が初期費用の一部を補助する制度を設けた。高槻市の協力も得られ、一年間の試行

期間の後、市立中学校給食が実現することになる。街の未来を担う子ども達の栄養、さらに核家族化が進む中での家族への負担減のために制度実施することができた。

学校給食でのアレルギー対策をさらにすすめる必要性！

子ども達の中には食物アレルギーを持つ子もいる。アレルギー物質を摂取すれば重篤な状況にもなりかねない。高槻市では現在、可能な範囲でアレルギー物質の除去食を提供しているが、対応できない場合にはお弁当持参となる。

全校生徒からすれば少数であるが、冬の時期、温かい給食を食べれる子と冷たいお弁当を毎日食べる子の差は大きい。これまでの小学校給食に加え、平成26年度から中学校給食も始まることから、早期の対応が望まれる。

松原市では大阪府下で唯一、食物アレルギーを持つ子のために電子レンジを導入。高槻市においても小さな子どもの声を大事にしていく必要がある。池下は府政の立場からではあるが、地元の子ども達のためにも今後もこの問題に取り組んでいく。



維新の会高槻市議団と合同での和泉市、中学校給食視察の様子。

子ども達を犯罪から守る！～大阪府の取組み～

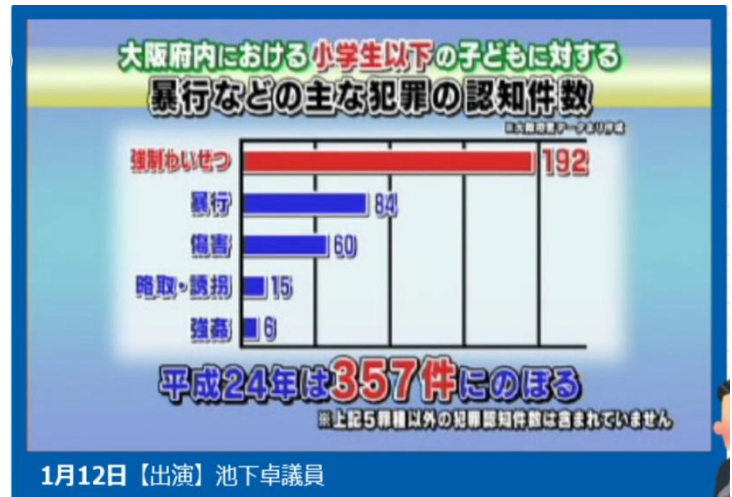


近年、子ども達に対する犯罪の報道は後を絶たない。大阪府では平成24年度、「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」を制定した。目的は、「子どもの人権、尊厳を踏みにじり、被害回復が困難なばかりか、本人、その家族はもとより地域社会に重大な影響を及ぼす性犯罪の被害を未然に防止するため、子ども、保護者、地域等への教育・啓発や性犯罪の刑期満了者に対する対応等を行う。」ことにある。

読売テレビ「みらいを教えて！大阪府議会」に出演

この条例の柱は、地域の人達みんなが子どもを守ろうということにある。

地域の子どもの安全見守り活動の一つに「地域安全センター」がある。これは、現在地域ボランティア・学校・警察が一体となって行う地域防犯活動の拠点として活用されている。その他にも、「こども110番運動」や「青色防犯パトロール」なども実施されている。



1月12日【出演】池下卓議員



日本再生、未来への責任。
日本維新の会
JAPAN RESTORATION PARTY

高槻・島本支部 地方議員のご紹介



池下卓

大阪府議会議員
(1期目)

1975年高槻市山手町生まれ、古曽部町在住
高槻市立磐手小学校、第八中学校、
府立高槻北高校卒業、龍谷大学大学院修了。

専門学校講師、税理士を経て、平成23年
統一地方選挙にて大阪府議会議員に当選。

【役職】

教育常任委員（平成23年度）
商工労働常任委員（平成24年度）
決算特別委員（平成24年度）
府民文化常任委員（平成25年度）
政務調査役員（平成25年度）など

【その他】

高槻市消防団 磐手分団山手班
(社)高槻青年会議所、
商工会議所青年部に所属など



太田貴子
高槻市議会議員
(2期目)

1960年生まれ、
高槻市殿町在住

高槻市医師会の看護学校を卒業後、地域医療に従事し、退職後は、専業主婦として子育てに専念。

【役職】

都市環境委員会
地域分権推進特別委員会委員。
芥川地区福祉委員会委員長など多数。



くらだて真一
高槻市議会議員
(2期目)

1972年生まれ、
高槻市塚脇町在住

同志社大学卒業後、医療法人に就職。医療、福祉の現場を体験する。2007年市議会議員に当選。

【役職】

文教市民委員会委員
史跡等特別委員会委員
高槻市行政改革推進審議会委員など多数。



関重勝
島本町議会議員
(1期目)

1966年生まれ、
島本町広瀬在住

大阪府警にて20年勤務の後、行政書士。平成25年4月島本町議会議員選挙にてトップ当選。

【役職】

総務建設水道常任会委員、民生委員推薦委員会委員、など多数。